

## バードウォッチング4コママンガ

**ねらい** 鳥の行動を観察する。自分なりに鳥の行動の意味付けをし、行動学のおもしろさを知る。

**時間** 1時間30分～2時間      **場所** 野外（室内から外を見てもできる）

**人数** 10人～20人      **季節** 野鳥の行動の活発な時期

**用具** 鳥の行動が書いてあるワークシートカード、筆記用具、画板、  
あれば双眼鏡などバードウォッチングの道具

### 手順

#### 導入

- まず、ジェスチャークイズを実施する。  
わかりやすいものから、少し工夫したものまで2～3題を出し、指導者とまたは生徒同士でクイズを楽しむ。
- いくつかのジェスチャーを並べて、いくつかのストーリー作りをしてみよう。  
「動作を見るだけでいろいろなストーリーを創ることができます。次は野外へ出て、鳥の動作を見てみましょう。」

#### 展開

- 1 ワークシートを持ってバードウォッチングをする。  
「鳥がいたらその鳥が何をしているのか、何をするのかをじっくり見て下さい。」
- 2 室内に集まり、見られた行動のカードを組み合わせて4コママンガを作る。  
「いくつかの行動が見られた場合は、できるだけそのつながりを生かして作ってみて下さい。」

#### まとめ

- 作った4コママンガを発表しあう。
- 鳥の行動のどんなところが面白かったか、初めて気づいたことなどを話し合う。
- 擬人化しすぎることは問題があるが、初めはこうやって感じ取っていくことで、より深く観察できることを伝える。

